

実務経験のある教員等による授業科目一覧

[工学部 機械知能工学科 機械情報コース]

年度	学期	時間割コード	科目	講義題目	単位数	責任教員名	有する実務経験と授業への活用状況
2019	1		地球科学		2	佐藤 努	日本原子力研究所とオーストラリア原子力科学技術機構において放射性廃棄物処分に関わった経験を持つ教員が実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016003	CAD・CAM演習	機械情報コース	1	東藤 正浩	電力中央研究所勤務時の実験装置設計や業者が作成した大型実験設備設計図面のチェックなどの実務経験を活かし、ものづくりのための図面作成において重要となる点を教えている。
2019	1	016008	医療・福祉工学	機械情報コース	2	東藤 正浩	病院で医学物理士として勤務した経験を有する教員が、実務経験を交えて放射線治療技術等について講義を行う。
2019	1	016009	環境エネルギー工学	機械情報コース	2	戸谷 剛	企業において熱工学に関わる研究をしていた者が、本オムニバス授業科目の教員の一人として講義を行う。 電力中央研究所勤務時の研究活動やエネルギー関連の技術開発動向調査等の実務経験を活かし、エネルギー問題を考える際に重要な点について教えている。
2019	2	016017	計測工学実験	機械情報コース	1	寺島 洋史	電力中央研究所勤務時の各種燃焼実験における燃焼炉内温度計測等の実務経験を活かし、燃焼場における温度計測について留意すべき事項について教えている。
2019	1	016022	熱力学Ⅱ	機械情報コース	1	柴田 元	企業において次世代エンジン用の性能改善研究に携わっており、熱力学Ⅱの考え方や式の導出、計算方法を教えている。
2019	1	016031	熱流体力学演習Ⅱ	機械情報コース	1	朴 炫珍	企業において次世代エンジン用の性能改善研究に携わっており、熱力学Ⅱの考え方や式の導出、計算方法を教えている。
2019	1	016043	航空宇宙工学	機械情報コース	2	藤田 修	有する実務経験と授業への活用:本科目の宇宙推進に関わる部分を担当する永田教授は、固体ロケットメーカーである日産自動車(株)宇宙航空事業部(現在のIHIエアロスペース)で固体ロケットの研究開発に従事していた(1996~1998)。現場での開発経験を盛り込むことで講義内容を充実化している。
2019	1	016044	原子炉物理	機械情報コース	2	千葉 豪	日本原子力研究所(現:日本原子力研究開発機構)において原子力発電所の廃止措置の研究開発に関わった経験を有する教員らが実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2	016059	原子炉工学	機械情報コース	2	千葉 豪	核燃料サイクル開発機構(現:日本原子力研究開発機構)において原子力発電所の原子炉に関する研究開発に関わった経験を有する教員が実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1		生物工学概論		2	高木 睦	バイオ技術者の経験に基づき、社工系などの受講生にも、広範囲の産業界で生物工学の知見が必要であると説明する。
2019	2		量子力学		2	富田 章久	電機メーカーにて25年間研究開発に従事。量子力学の成果が実際の社会で重要な役割を果たしていることを紹介している。

合計 20 単位